

Patient Record 《アレルゲン免疫療法》

福澤内科・皮フ科クリニック

以下の事項につき、理解されましたら、Yes に○をして下さい。

氏名： 平成 年 月 日

(治療が受けられない方：重症の気管支喘息、悪性腫瘍、免疫系に影響を及ぼす全身性疾患、ステロイド剤使用中、12歳未満、65歳以上、スギ花粉飛散期)

①アレルギー症状を治したり、長期にわたり症状を抑える可能性があります。

症状が完全に抑えられない場合でも、症状を和らげることが期待できます。

・・・ Yes

②すべての患者さんに効果が期待できるわけではありません。 ・・・ Yes

③服用してすぐに効果が出るお薬ではありません。 ・・・ Yes

④アレルゲンを投与することから、アレルギー症状がおこる可能性があり、まれに重篤な症状(アナフィラキシー)が発現する可能性があります。 ・・・ Yes

⑤アナフィラキシーが発現した場合に備え、家族のいる場所や日中の服用をして下さい。 ・・・ Yes

⑥服用する前後2時間程度は、激しい運動、アルコール摂取、入浴等を避けて下さい。 ・・・ Yes

⑦投与開始初期(約1ヶ月)は、主に口腔内の症状(腫脹)が多く出現します。 ・・・ Yes

⑧症状の改善を認めても、直ちに治療を中止すると症状が再発する可能性があり、治療は長期間(3~5年)かかります。 ・・・ Yes

⑨花粉症の症状を間わず、スギ花粉が飛散していない時期も含め、毎日服用して下さい。 ・・・ Yes

⑩本剤投与開始日(本日)は、アナフィラキシー対策として、投与後30分間は院内にいて下さい。 ・・・ Yes